

folkhardt·steude Violin Recital



Program

モーツアルト: ヴァイオリンソナタ ホ短調 K.304

ドヴォルジャーク: 4つのロマンティックな小品 op.75, B.150

スコット・ジョプリン(イッターク・バールマン編曲):

ベセーナ/エンターティナー/イージーウィナーズ

フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調

ラヴェル: ツイガース



©小島竜生

三輪 郁 *Ika Miwa*

魅力的なプログラムを色彩豊かに奏でる贅沢な夜
ウイーン・ファイル第1コンサートマスターのシュトイデが

2025年6月30日(月) 19:00開演
(18:30開場)

東海市芸術劇場 多目的ホール 名鉄「太田川」駅南改札口すぐ

Ticket [全席指定]

一般 4,000円 / 小中高生 1,000円

[ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格]

一般 3,600円 / 小中高生 900円

※未就学児入場不可

発売日	[先行] 3.23回 9:00~
	●ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員対象
[一般] 3.30回 9:00~	
	●チケット販売初日は10:00~

*やむを得ない事情により、出演者・内容等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

チケット取扱い

●芸術劇場事務室 9:00~20:00

*休館日除く

●芸術劇場HP 24時間受付

*発売初日は9:00~



●チケットぴあ [Pコード:288-568] <https://t.pia.jp/>

*3月30日(日)10:00から発売開始

東海市芸術劇場 TEL 0562-38-7030

お問い合わせ

〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田1016番地

公式エックス
@tokai_theatre



公式ホームページ
<https://www.tokai-arts.jp>

主催 | 東海市・東海市教育委員会

【お車でご来場のお客様へ】地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。(施設ご利用者は入庫から2時間まで無料)

託児サービス | [1歳以上の未就学児、定員10名] 公演日の1週間前までに劇場事務室にてお申込みください。

館長兼芸術総監督おすすめコメント

ウィーン・フィルが今年来日しますが、「音楽の都・ウィーン」というイメージ、毎年放映される「ニューイヤー・コンサート」、小澤征爾さんがウィーン国立歌劇場の音楽監督だったこと等あってか日本人にとって“特別なオーケストラ”という感と親しみみたいなものがある様に思います。私も、ウィーン・フィル、あるいは国立歌劇場管弦楽団のメンバーになる演奏家ってどんなだけエリートか、と思いますし、しかもそのコンサートマスターって、途方もない事だと思ってしまいます。双璧をなすペルリン・フィルにかつて安永さんという日本人の名コンサートマスターがいました。仕事でご一緒した事がありましたが、素晴らしい音楽家というだけでなく、素晴らしい人格者でした。「世界屈指のオーケストラのコンサートマスターにはこういう人がなるんだ」と感慨を得ました。私はシュトイデさんの音は聴いていますがこの度初めてご一緒に皆様にご紹介致します。きっと素晴らしい方なのだと思います。プログラムも興味深く、シュトイデさんの音楽を多面的に、存分に味わえる内容だと思っています。ピアニストの三輪郁さんも素晴らしい音楽家です。限定約250席の贅沢なコンサートです、是非とも劇場でお楽しみください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



©広島交響楽団

フォルクハルト・シュトイデ (Vn) *Volkhard Steude*

1994年～ ウィーン国立歌劇場管弦楽団 コンサートマスター。2000年～ ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 第一コンサートマスター。1971年ライブツイヒ生まれ。5歳より東ドイツ(当時)ブランデンブルク州コトブスの音楽学校でヴァイオリンを学ぶ。1987年に東ドイツのジュニア向けコンクールで第2位獲得。1988年からベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にてヨアヒム・ショルツとヴェルナー・ショルツ教授の下で学び始める。国際コンクールで受賞を重ねる。1993年にはグスタフ・マーラー・ユーベントオーケストラの第1コンサートマスターになる。1994年3月にベルリンの大学でディプローム取得の後、ウィーンに移り、アルフレート・シュタール教授の下で更に研鑽を積む。1994年11月にはウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに弱冠23歳で就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第一コンサートマスターを務めている。日本にはトヨタ自動車主催による『トヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーン』のコンサートマスターとしても度々来日しており、多くのファンを獲得している。また、ウィーン・フィルでは、ジュゼッペ・シノーポリやダニエル・バレンボイムなどの指揮によりソリストとしても共演しているほか、ヨーロッパと日本で数多くのソロ活動を展開。(ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲と三重協奏曲、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲ホ短調と二重協奏曲ニ短調、モーツアルトのヴァイオリン協奏曲イ長調とニ長調、シンフォニア・コンチェルタンテ、シベリウスのヴァイオリン協奏曲、チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲など)その多くが放送用にライブ録音され、またCDとしてリリースされている。室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのコンサートマスターも務めた。また同じく2002年にシュトイデ弦楽四重奏団が結成され、ウィーン楽友協会で定期演奏会を開催するほか、ヨーロッパ内及び日本で度々ツアーワークを行なうなど、その活動は非常に注目を集めた。使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウス(ヴィオッティ、ロゼラがかつて所有)で、オーストリア国立銀行より貸与されている。2016年4月には広島交響楽団よりミュージック・パートナーの称号を授与された。



三輪郁 (Pf) *Iku Miwa*

今、もっともウィーンの薫りを伝え得ると思われる日本人ピアニスト 三輪 郁はウィーン・フィルの主要プレイヤーをはじめ、エマニュエル・パユ、ラデク・バボラク、ハンスヨルク・シェレンベルガー、プラジャーク・クワルテット、ミハル・カニュカ、セバスティアン・マンツなどと度々共演している。ウィーン国立音楽大学・大学院を最優秀修了。“パルマ・ドーロ”国際コンクール第一位受賞。ウィーン楽友協会・プラームスザールやウィーン・コンツェルトハウスでのコンサートのほか、ドルトムント・フィル、ドイツ・ハレ歌劇場管、ノルウェー放送響、オールボーザー響、セヴィリア王立響、ニース響、ソフィア・フィル、さらに日本の主要オーケストラからもソリストとして招かれている。特にウィーン・フィル第一コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデとは長年デュオを組んでおり、2021年広島交響楽団定期にも招かれて共演した。『バルトーク：ピアノ作品集』《Miwa Iku-Schubert》《Mozartiana／Iku Miwa》などのCDをリリース。それぞれ『レコード芸術 特選盤』に選ばれるなど好評を博している。現在、山形大学教授。桐朋学園大学講師。

劇場インフォメーション

葵トリオ リサイタル



2025年9月27日(土) 15:00開演
東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥3,500 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可

[◆ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格]

一般 ¥3,150 小中高生 ¥900

出演：秋元孝介(Pf)、小川響子(Vn)、伊東裕(Vc)

プログラム：調整中

[チケット発売] 会員先行：6月21日(土)／一般：6月28日(土)

ケルティック・クリスマス 2025



2025年11月30日(日) 16:00開演
東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥5,000 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可

[◆ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格]

一般 ¥4,500 小中高生 ¥900

出演：シャロン・シャノン、リアム・オ・メンリ

ザ・ステップ・クルー・トップ4

*11/3(月・祝)にピーター・バラカン出演のトークイベントも予定

[チケット発売] 会員先行：8月17日(土)／一般：8月24日(土)